

学校パンフレットを作ろう

京都市立新林小学校 山本直樹

- 1、単元名「学校パンフレットを作ろう！」
- 2、教科 総合
- 3、学年 高学年
- 4、アプリケーション Adobe Photoshop Elements（アドビフォトショップエレメンツ）
- 5、ねらい

自分が通っている学校の特徴、よさ、自慢を再認識し、だれにどのような方法で学校情報を伝えるかを検討した上で、わかりやすい学校パンフレットを制作する。

目標

- ・学校のよさがうまく伝わるような文章を工夫する。（文章作成力）
- ・伝える相手を意識して、わかりやすいパンフレットを制作する。（情報活用の実践力）
- ・自他の作品の工夫や違いに気づき、意見交換する。（鑑賞の能力）

6、作品例



7、活動の流れ

- ① 学校のよさや自慢が何か話し合う
- ② 写真を撮る
- ③ A4紙上にラフスケッチをする
- ④ Adobe Photoshop Elements（フォトショップエレメンツ）を使ってパンフレットを作る
- ⑤ 作品を保存、印刷する
- ⑥ 作品を鑑賞しあい相互評価する
- ⑦ 自己評価する

8、授業のコツ

パンフレットはポスターと違って文字で伝える比重が大きいです。子ども達は「楽しいよ」とか「一度来てね」など表面的なことだけ書いて、肝心の学校情報の説明が薄くなる場合があります。今の説明で伝えたいことがうまく伝わるか、時々検証させることが大切です。

学校パンフレットを作ろう

京都市立新林小学校 山本直樹

KEY WORD - シェイプツール 文字ツール レイヤースタイル

1, フォトショッップエレメンツを [写真編集モード] で起動する。

2, 新規画像を作る。

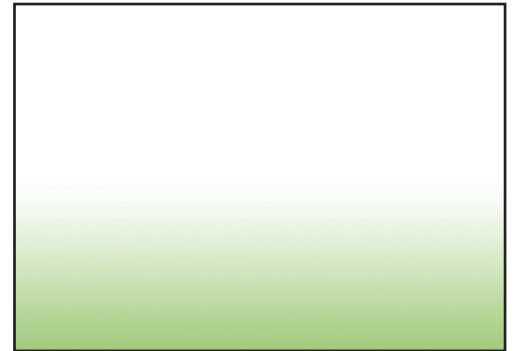
[ファイル]メニュー→[新規]→[白紙ファイル]を選ぶ。

ドキュメントサイズは A4 を選ぶ。

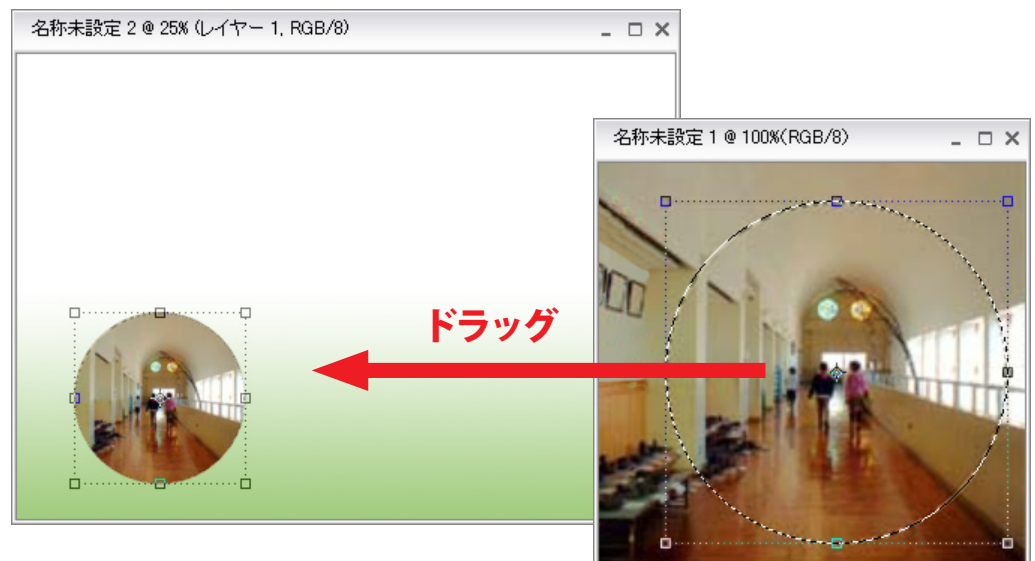
解像度は 150dpi にする。

3, 背景にグラデーションをかける。

(グラデーションについては別マニュアルを参照)



4, 必要な画像をはり付けていく。

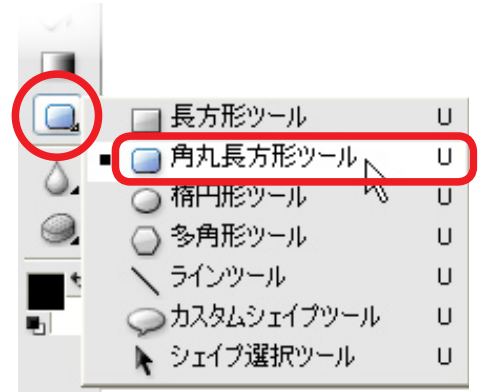


- ・「スタイル・エフェクト」パレットの「レイヤースタイル」から「ドロップシャドウ」で、画像に影をつけることができる。



5, 文字わくを作る。

- ・シェイプツールの中から「角丸長方形ツール」を選び、画面上で文字わくを作りたい部分をドラッグする。

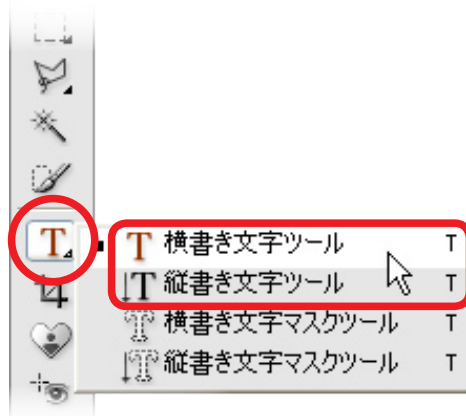


- ・「移動ツール」に切り替えてから、「レイヤースタイル」で「プラスチック」を選択すると、わくがふくらんだように変化する。

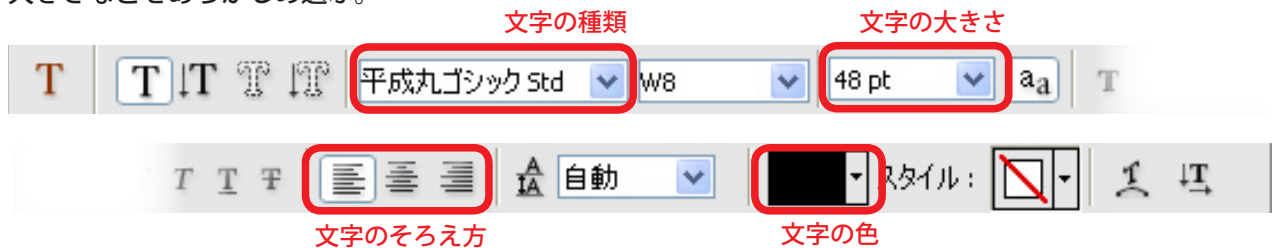


6, 文字を入力する。

- ・文字ツールを1～2秒押すと、横書き、縦書きを選べる。



- ・文字の種類（フォント）や大きさなどをあらかじめ選ぶ。



- ・画面上で文字を入力したい場所をクリックしてから字を書く。



ワンポイントアドバイス

文字色は黒を基本にします。それからタイトルやキャッチコピーなど、最も読み手を引き付けたい文字だけ派手な色をつけるのが、読みやすいパンフレット作りのひけつです。

7, 出来上がり！